

事務事業名		保育所保育実施事務					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	こども福祉部	担当課	保育課
	政策	2 安心して子育てのできるまちづくり					担当係	保育係		担当課長名	川俣 浩
	施策	2 子育てと仕事の両立支援					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 多様で弾力的な保育サービスの充実					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	6282	一般	3	2	5	保育所保育実施事務					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		義務的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S27年度～ 年度		根拠法令 条例等	児童福祉法 佐野市保育所条例		実施方法		直営	
	事業区分		事業分類		リーディングプロジェクト		その他内部事務事業		該当なし		
	市長マニフェスト		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
児童福祉法、児童福祉施設最低基準の規定に基づき、保護者からの入所申込の受付、入所決定、保育料の階層認定及び徴収事務、児童台帳などの管理。			保育所における保育実施に係る事務 年間延べ入所児童数 公立13,761人 民間(認定保育所含む) 7,568人 広域 451人								
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
市内保育所数			箇所	22	22	23	23	24			
保育所入所申込数(在園児含む)			人	2,188	2,196	2,250	2,250	2,300			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
保育所入所児童及びその保護者			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
保育所入所児童数			人	1,808	1,822	1,920	1,920	1,980			
保育所入所児童数(広域含む)			人	1,853	1,869	1,970	1,970	2,030			
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
目的			保育所入所申込及び継続入所児童に係る事務処理の円滑化及び効率化。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
保育所入所申込及び継続入所児童に係る事務処理の円滑化及び効率化。			保育実施事務費/保育所入所児童数	千円	27	33	25	25	25		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
必要な保育サービスが受けられる。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
延長保育利用者数			人	751	749	730	740	750			
0歳児・1歳児の入所児童数			人	394	406	385	390	400			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円		11,783								
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	794	212	135	135	135					
	事業費計(A)	千円	794	11,995	135	135	135					
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			消耗品費	54	消耗品費	55	消耗品費	57	消耗品費	57	消耗品費	57
			手数料	61	手数料	60	手数料	78	手数料	78	手数料	78
			国県運営費清算金	679	委託料	11,880						
人件費	人	6	6	6	6	6						
のべ業務時間	時間	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700						
人件費計(B)	千円	49,416	50,051	50,051	50,051	50,051						
トータルコスト(A)+(B)	千円	50,210	62,046	50,186	50,186	50,186						

事務事業名	保育所保育実施事務	担当部	こども福祉部	担当課	保育課	担当係	保育係
-------	-----------	-----	--------	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和27年に佐野市第一保育所(現伊勢山保育園)が開設し、入所申込み及び入所児童・保護者に対する事務処理の必要が生じたため開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	国県補助事務の複雑化、報告事項が多岐にわたり、低年齢の入所児及び申込件数は年々増加している。幼保連携型の認定こども園が開設され、事務が複雑化している。平成27年度から子ども・子育て支援新制度が施行されるが、新制度に向けた新たな電算システムの導入が必要となった。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	市民からは、低年齢児(0~2歳児)について、保育所に入所できないことへの意見が多く寄せられている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	保護者が安心して子どもを預けられる保育環境づくりを目的としているため、政策体系と結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市には保育の実施義務がある。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	保育所入所の申込を受け、入所後も保育実施に関する事務を行うため妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	適正な事務執行を行っている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	保育所において実施可能な事務は、保育所に移管するなどの方法が考えられるが、保育所数も多く出納部局との調整により内部事務としている。保育所移管により内部事務の削減はできても保育所での事務量が増えるため、課全体の事務量は同じであり、削減とならない。平成27年度施行の子ども・子育て新制度により、事務量の増大が見込まれる。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	事務処理に関し、受益者に負担をお願いする余地がない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	認可・認定保育所及び認可外保育所がある限り本事業の終了はない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			